

第6回標準委員会 発電炉専門部会  
統計的安全評価手法標準分科会 P9SC6  
議事録

日時 2006年10月10日（火） 13：30～17：10

場所 日本原子力技術協会 A・B会議室

出席者 三島主査（京大）、山口副主査（阪大）、米原委員代理（原技協）、江畑委員（JNES）、  
原委員代理（東電）、深堀委員代理（GNF-J）、越塚委員（東大）、鈴木委員（JAEA）、

田中委員（茨大）、梅澤委員代理（MHI）堀田委員（TEPSYS）、松浦委員（原燃工）、  
松本委員（日立）、本谷委員（東芝）、金居田委員代理（原電）、綿田委員（関西電力）、  
渡辺委員（JAEA）

常時参加者 藤井（関西電力）、溝上（東京電力）、坂場（MHI）、  
小野（東芝）、鈴木（原燃工）

発言希望者 工藤（GNF-J）

傍聴希望者 表（Jパワー）、河合（GIS）、山本（原安委事務局）、  
山本（NEL）、佐々木（INSS）、香田（日立）

（敬省略）

配付資料

P9SC6-1：第5回標準委員会 発電炉専門部会 統計的安全評価手法標準分科  
P9SC5 議事録（案）

P9SC6-2：統計的安全評価手法分科会の進め方について

P9SC6-3：課題整理表

P9SC6-4：日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法（本文、附属書1、附属書1解説）

P9SC6-5：附属書2の位置付け（改訂1）

P9SC6-6：附属書2 最適評価コードの要件と管理（案）

P9SC6-7：BWRへの適用例の概要(案)

議事及び主な質疑応答

(1) 事務報告

米原委員代理（笠井幹事の代理）より、代理出席者・欠席者の紹介があり、続いて配布資料の確認があった。

(2) 議事録の確認

米原委員代理より、P9SC6-1「第5回標準委員会 発電炉専門部会 統計的安全評価手法標準分科P9SC5 議事録（案）」により、前回分科会の議事録の確認が行われ、一部誤記修正（次回予定12月7日（火）を（木）に修正）の上承認された。

(3) 分科会の進め方

米原委員代理より、P9SC6-2「統計的安全評価手法分科会の進め方について」により、分科会の進捗状況と予定について説明があった。

(4) 課題整理表の説明

米原委員代理より、P9SC6-3「課題整理表」により、前回分科会までに出された課題のまとめの確認があった。

(5) 日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法 (本文)

坂場常時参加者より、P9SC6-4「日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法 (本文、附属書1、附属書1解説)」を用いて、本文について説明があった。本文における14項目のステップ名称の記載方法、統計的評価手法を用いることによって解決される確率的評価値の記載方法について議論があった。

(6) 日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法 (附属書1)

坂場常時参加者より、P9SC6-4「日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法 (本文、附属書1、附属書1解説)」を用いて、附属書1について説明があった。「望ましい」の表現、解説の纏め方について議論があった。

(7) 日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法 (附属書1の解説)

坂場常時参加者よりP9SC6-4「日本原子力学会標準(案) 統計的安全評価手法 (本文、附属書1、附属書1解説)」を用いて、附属書1の解説について説明があった。解説の記載範囲について議論があった。

(8) 附属書2の位置付け

深堀委員代理より、P9SC6-5「附属書2の位置付け (改訂1)」について説明があった。

(9) 附属書2 最適評価コードの要件と管理 (案)

深堀委員代理より、P9SC6-6「附属書2 最適評価コードの要件と管理 (案)」について説明があった。感度を評価するためのコードが具備する機能に係わる議論と、附属書2単独でも活用可能とすることの提言があった。

(10) BWRへの適用例の概要

本谷委員より、P9SC6-7「BWRへの適用例の概要(案)」についての説明があった。統計解析手法を本文等のどこにどの様に記載するか、また附属書1のステップ14の纏め方について議論があった。

(11) その他

米原委員代理より、次回分科会を12月7日(木)午後を開催することの確認があり、本文、附属書1、2のコメント修正版と附属書3の審議及び解説の確認等を行なうことにした。また、他コメントがあれば今月中に米原委員代理まで提示いただくよう依頼があった。

なお、次々回は2月6日(火)に仮設定した。

以上